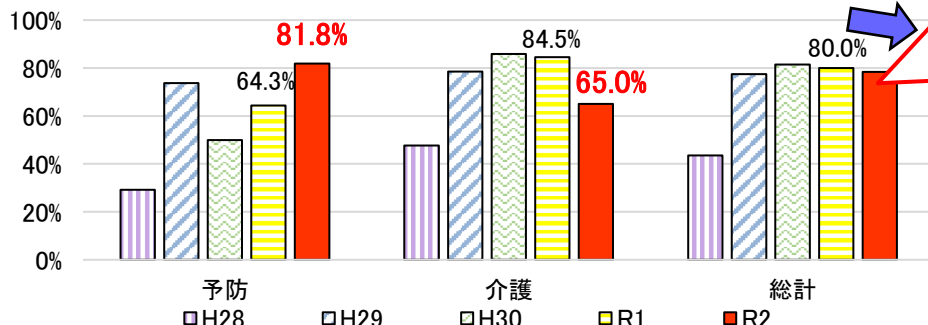


令和2年度 西北五圏域『医療介護連携』レポート

令和2年に実施した『入退院調整ルール』のモニタリング調査の結果をお知らせします。

入院時情報提供率



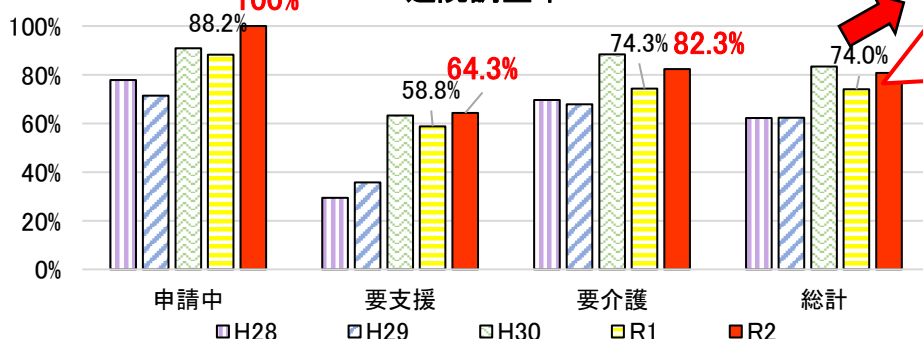
R2 入院時情報提供率

78.4%

(R1より1.6ポイント減)

県目標* 未達成

退院調整率



R2 退院調整率

80.7%

(R1より6.7ポイント増)

県目標* 達成

※県目標 80.0%

ルールの効果

- ◆ルールがある事でスムーズに連携できていると感じている。(ケアマネ)
- ◆感染対策のため、カンファレンスや病院訪問ができなかったが、退院前に電話で情報共有できた。(ケアマネ)
- ◆(ルールの)運用を継続することでより良い連携に繋がると思う。(病院)

…等と感じられているようです。

ルール運用上の課題

- ◆連絡なく、退院・転院している場合がある。(ケアマネ)
- ◆連携室とケアマネ、病棟と家族での情報の違いがある。(ケアマネ)
- ◆家族がケアマネの氏名や事業所等を知らない。(病院)
- ◆情報提供書に未記入がある。(病院)

…等の意見がありました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策に関するご意見もいただきました

- ◆面会制限により、短時間での面接や電話だけでは情報収集が不十分である。
- ◆面会制限が続くことが考えられるため、リモート方式による情報収集の方法の検討が必要である。
- ◆情報収集が難しい今だけでも、自宅退院のケースにもサマリーの発行を検討してほしい。

- モニタリング調査にご回答いただきまして、ありがとうございました。
- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「病院・ケアマネ協議」を開催せず、モニタリング調査結果を関係機関へ情報提供させていただきました。
- 令和2年度は『入退院調整ルール』の内容や様式について変更しておりません。
- **各窓口の一覧については加除等があります**ので、修正版を各病院、各居宅介護支援事業所等へお送りします。
- ※保健所のホームページでもご確認いただけます。
ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/go-hoken/nyutaiinrule.html>
- 今後も『入退院調整ルール』の運用について、ご協力をお願いします。

